

OMP60 オプティカル信号伝達方式 プローブ



www.renishaw.jp/omp60

製品仕様

オプティカル信号伝達モード		モジュレーテッド	レガシー
主なアプリケーション		全てのサイズのマシニングセンターおよび小型から中型複合加工機におけるワーク寸法計測と芯出し計測	
信号伝達方式		360度 赤外線オプティカル信号伝達方式 (モジュレーテッドモード、またはレガシーモード)	
使用可能なインターフェース		OMI-2, OMI-2T, OMI-2H, OMI-2C または OSI/OMM-2	OMI または OMM / MI 12
信号伝達範囲		最高6 m	
推奨スタイラス		セラミック、長さ 50 mm ~ 150 mm	
重量 (シャンクなし電池込み)		885 g	
電源 ON / 電源 OFF オプション		オプティカルON → スピンON → シャンクスイッチON →	オプティカルOFF または タイマーOFF スピンOFF または タイマーOFF シャンクスイッチOFF
電池寿命 (単三型 (3.6V) 塩化チオニル・リチウム電池: 2本)	スタンバイ時	最大1767 日: 電源 ON / 電源 OFF オプションにより異なります。	
	連続使用ローパワー時	最大690 時間: 電源 ON / 電源 OFF オプションにより異なります。	最大880 時間: 電源 ON / 電源 OFF オプションにより異なります。
検出方向		±X, ±Y, +Z	
単一方向繰返し精度		1,00 μm 2σ 値 (注意 1 参照)	
スタイラスの測定圧力 (注意2 及び 3 参照) XY平面 低測定圧力方向 XY平面 高測定圧力方向 +Z 方向		0.75 N, 76 gf 1.40 N, 143 gf 5.30 N, 540 gf	
防水性能		IPX8 (EN/IEC 60529)	
動作温度		+5°C ~ +55°C	

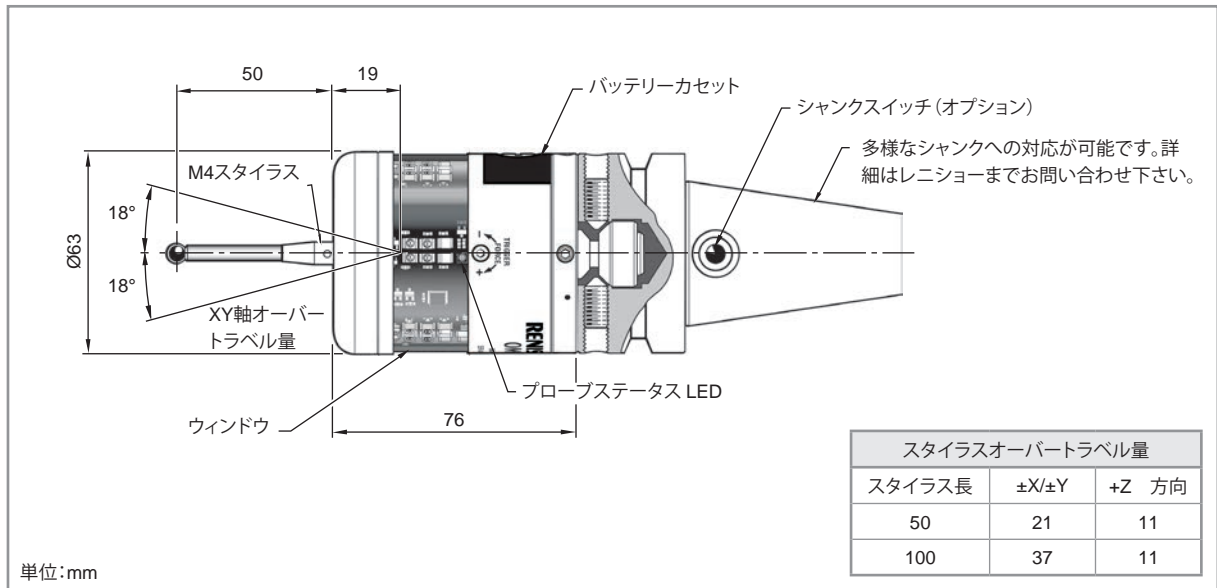
注意 1 この仕様は50 mmのスタイラスを使用し、480mm/minの速度でテストした場合の値です。アプリケーションの要求精度にもよりますが、これよりも極めて早い速度での使用も可能です。

注意 2 特定のアプリケーションで重要となる測定圧力とは、プローブがトリガーしたときにワークに負荷される圧力のことです。負荷される最大測定圧力は、トリガーした後 (オーパートラベル時) に発生します。この値は、計測時の送り速度および機械の減速度などに関連するパラメータの設定に依存します。

注意 3 この値は工場出荷時に設定され、手動調整が可能です。詳細についてはOMP60 インストレーションガイド (Renishaw part no. H-4038-8505) を参照して下さい。

詳細情報や最良のアプリケーションおよびパフォーマンスのサポートについては、レニショーまでお問い合わせいただくか、Web サイト www.renishaw.jp/omp60 をご参照下さい。

OMP60の形状寸法



OMP60 システム可動範囲

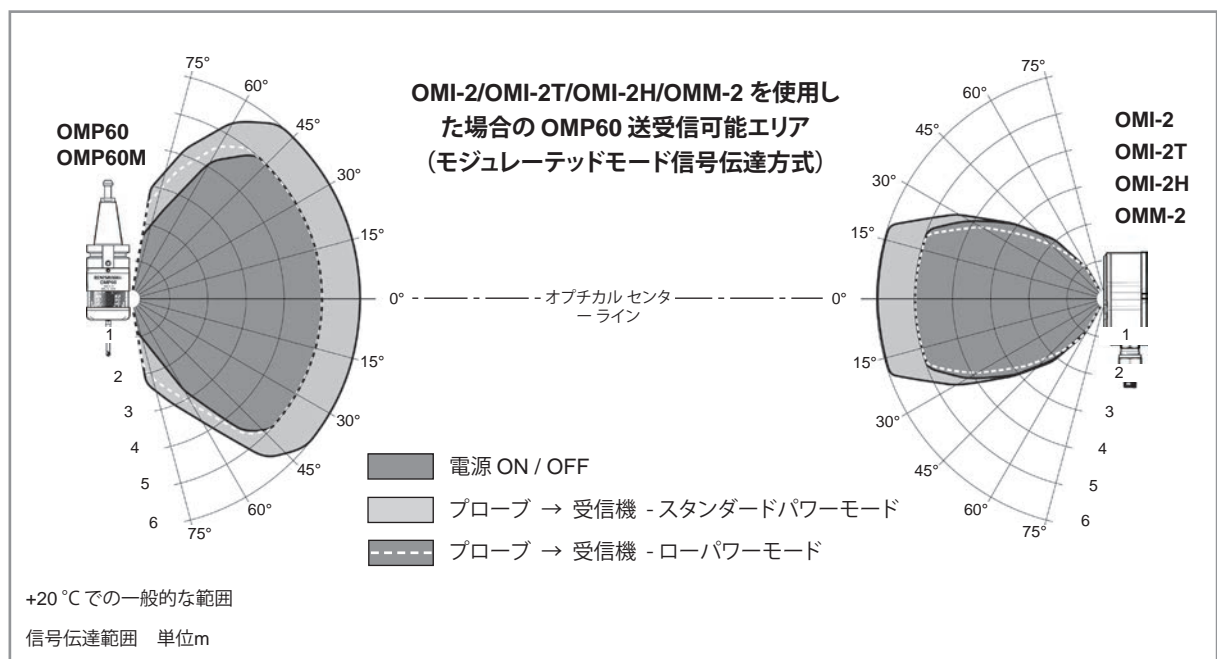
OMP60 は下図に示すように 360度方向への信号送信が可能です。

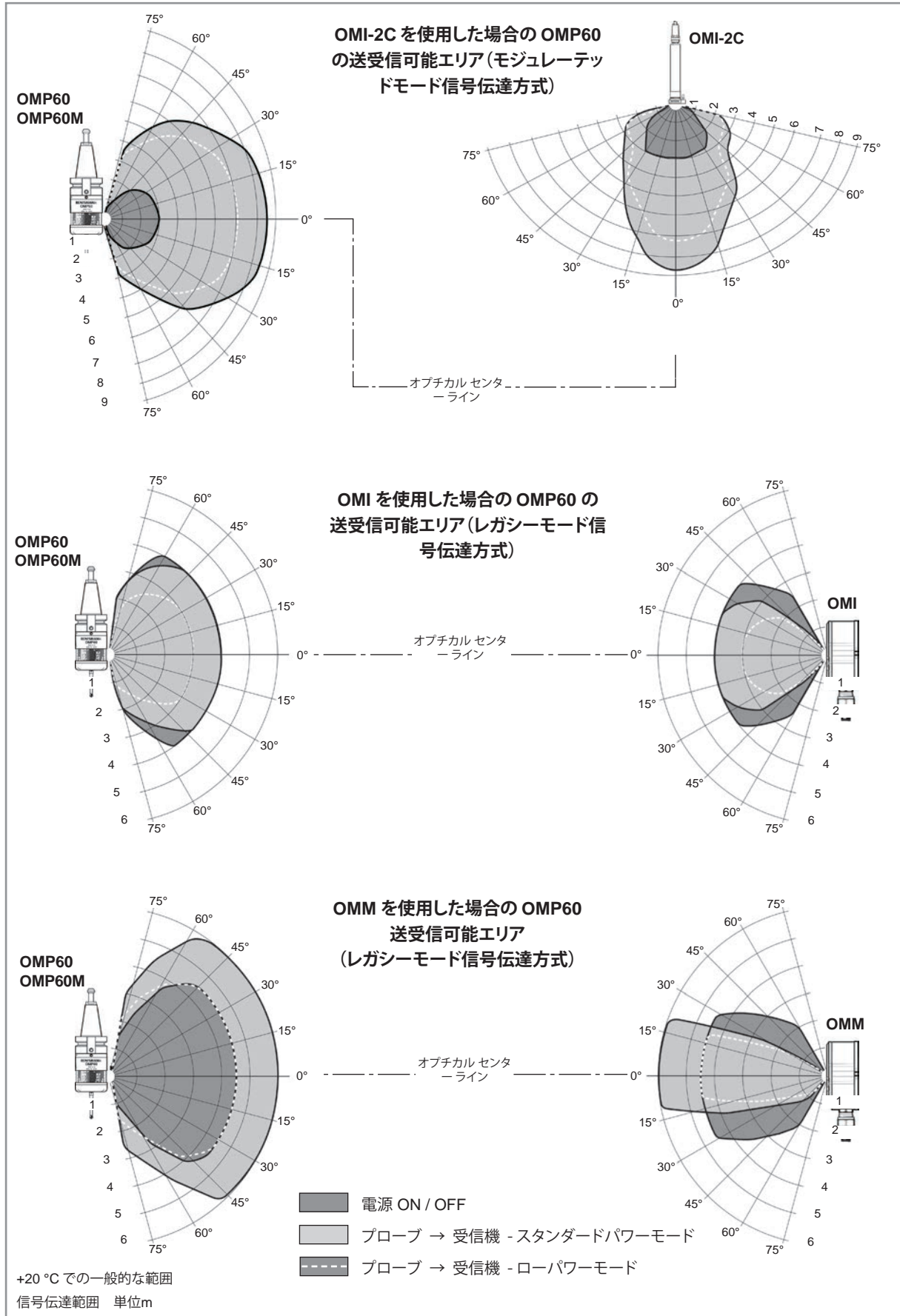
プローブシステムは機械の全ストロークにおいて、送受信範囲をカバーできる最適な位置に設置されなければいけません。

OMP60 とオプティカル受信機は、それぞれオプティカルセンターラインからずれた位置にあってもかまいませんが、それぞれが見通しの位置にあり、送受信エリアが重なり合うようにして下さい。

工作機械内に反射面がある場合は、送受信エリアが拡大する場合があります。

クーラントの滴やその残存物が対応受信機 (OMP、OMM、OMI または OMI-2) のウィンドウに付着していると、信号伝達性能に悪影響を与えます。信号伝達性能が悪化しないように定期的に清掃して下さい。





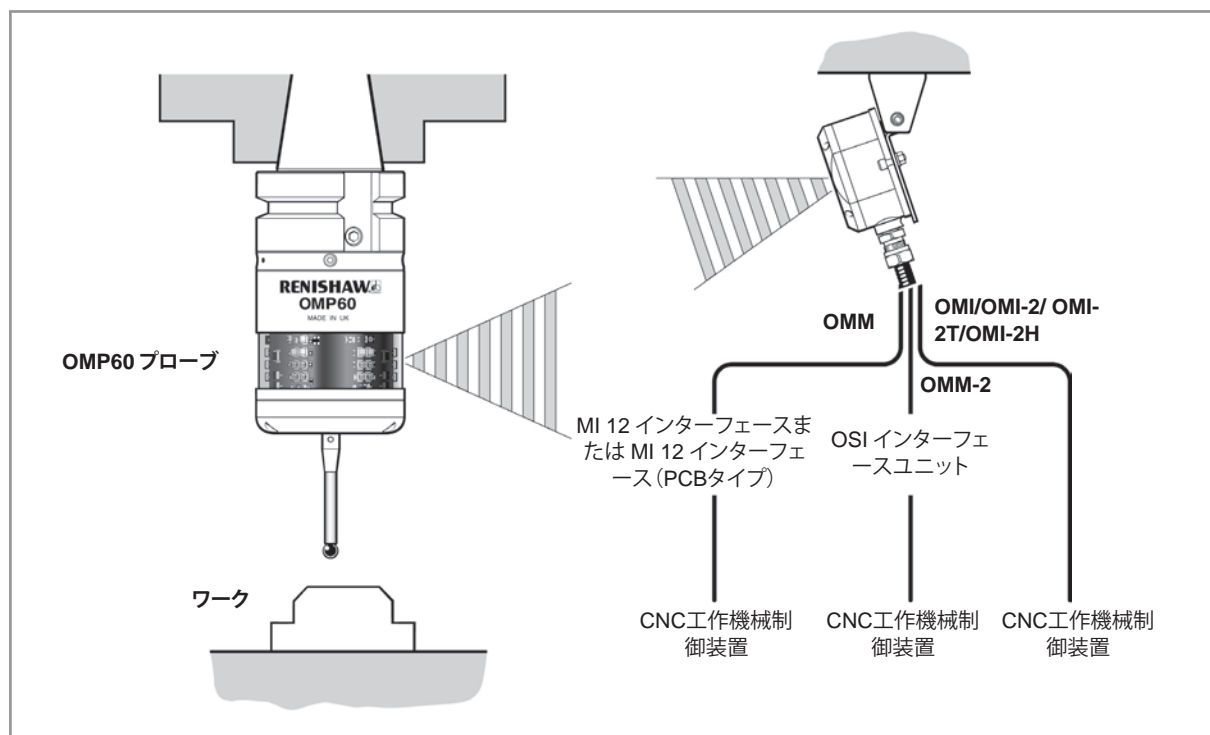
レニショー株式会社
〒160-0004
東京都新宿区四谷
四丁目29番地8
日本
T 03-5366-5316
F 03-5366-5320

レニショー株式会社(名古屋支社)
〒461-0005
愛知県名古屋市東区東桜1-4-13
大信ビル3階
T 052-961-9511
F 052-961-9514

E japan@renishaw.com
www.renishaw.jp

RENISHAW
apply innovation™

一般的なシステム構成



スペアパーツとアクセサリ類

スペアパーツとアクセサリ類を幅広くご用意しています。
全てのスペアパーツとアクセサリ類のリストについては、レニショーにお問い合わせ下さい。

世界各国でのレニショーネットワークについては弊社のWeb
サイトをご覧ください。www.renishaw.jp/contact

レニショーでは、本書作成にあたり細心の注意を払っておりますが、誤記等により発生するいかなる損害の責任を負うものではありません。誤記等により発生するいかなる損害の責任を負うものではありません。

